

「生活困窮等」で払えない国保税 ここにも自公政権の悪政の影響が

中小企業や庶民には容赦なく増税し負担増を押し付ける一方、大企業・大資産家を優遇してきた自民・公明連立の小泉前政権の悪政の影響が、市民税の滞納(前号参照)だけではなく、国民健康保険税の滞納状況にもあらわれています。

滞納世帯は増加傾向です

17年度末(18年3月末)の国保加入世帯数は、34,940世帯で上越市の世帯の約49%が加入しています。この内、滞納世帯数は、3,996世帯(左上の表参照)で、加入世帯の11.4%にもなります。完納した世帯が476世帯ある反面、新たに719世帯で滞納が生じています。その上、「不納欠損処理」(時効などで収納不納になったもの)が117世帯もあります。そのため、滞納世帯数は106世帯の増

滞納世帯の推移

16年度末(合併後の上越市)	3,890
17年度中に完納した世帯数	476
17年度中に不納欠損処理した世帯数	117
17年度中に新たに滞納した世帯数	719
17年度末の滞納世帯数	3,996

にとどまっています。実態はたいへんな状況であることがわかります。

不況の影響が

滞納状況(下表参照)を見ると深刻さがさらに浮き彫りになります。滞納世帯の85%が50万円未満です。一回の滞納でこんなになったわけではありません。

平成17年度国民健康保険税滞納状況

(税額 = 千円、一世帯 = 円)

滞納事由	50万円未満			50万円以上			合計	
	世帯数	税額	一世帯	世帯数	税額	一世帯	世帯数	税額
意欲欠如	788	112,849	143,209	63	50,973	809,095	851	163,822
生活困窮等	1,854	231,830	125,043	410	420,365	1,025,280	2,264	652,195
倒産・自己破産等	653	104,287	159,704	93	91,057	979,108	746	195,344
行方不明	124	17,271	139,282	11	13,660	1,241,818	135	30,931
合計	3,419	466,237	136,366	577	576,055	998,362	3,996	1,042,292

滞納事由は、納税相談等により把握したもので、大まかな分類

平均的には月1万円ほどの国保税が払えなくて滞納になり、それが積み重なっているのですが、中には月2〜3千円の滞納という世帯もあるようです。

「滞納事由」の中では、「生活困窮等」が57%を占めています。「倒産・自己破産」の18%を加えると75%にもなります。まさに、いまだ抜け出せない不況の影響が深刻にあらわれているのではないのでしょうか。

この上さらに庶民増税ではたまりません。政治を変えなければ。

日本共産党上越市議会議員 杉本敏宏の

市政レポート

2006年11月12日 124
発行 杉本敏宏事務所
上越市東本町5丁目1番38号
TEL 025(524)3787 FAX 025(524)3832



記念講演をする志位委員長(3日)

すばらしい秋晴れの三日間でした。久々に開かれた「赤旗まつり」に参加してきました。

初日の3日が7万人の参加者というところで、あの広い夢の島公園が人であふれていました。4日も7万人、5日までの三日間で延べ20万人という発表でした。

来年春のいつせい



聞き入る参加者たち

地方選挙、そして夏の参議院選挙で、「きな臭い今の政治情勢を変えるためには、どうしても日本共産党を躍進させなければ」という決意と確信がみなぎる一大政治集会でもあります。

赤旗まつりでは多くの出会いがまた楽しい。東京に転勤していた時の仲間たちとは、昔話に花を咲かせてきました。みんな35〜6

赤旗まつりに行ってきました

11月3~5日、東京の夢の島公園で



挨拶する山口典久候補

歳年をとってしまいました。あのおおぜいの中で高校の同級生に出会ったのを始め、大学時代にいっしょに騒いだ仲間に会うなど、連絡もしてないのに不思議なものです。視察に来られた議員や研修会などでいっしょになった人たちにも出会いました。

全国物産店を見

て回るのも楽しみの一つです。陸上競技場の一周4000mを、名物を食べたり飲んだり。買い込んだ土産が重くなります。青空寄席で落語を聞いて大笑いし、猿回しのサルの妙技に感心、サックスの美しい音色にこころを洗われました。うたご

え喫茶で久しぶりに青春時代の歌を大声で歌ったり、不破哲三さんの「科学の目」講座で世界の動きを学んだり、実に充実した三日間を過ごしてきました。



参院比例候補の井上さとし氏とたけだ勝利選挙区候補ら